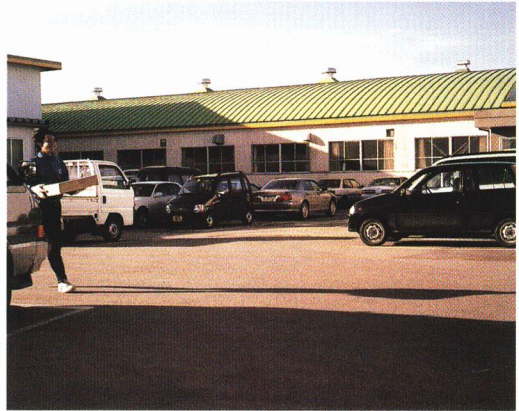
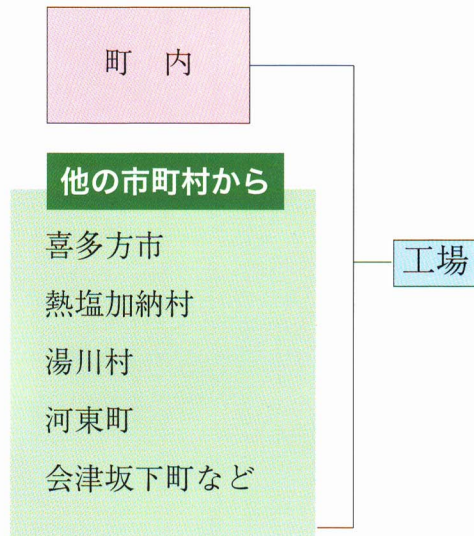


### ③ 工場ではたらく人びと

工場<sup>はたら</sup>で働く人の多くは、町内から通っています。しかし、まわりの市町村から通っている人たちもいます。

働き<sup>はたら</sup>にくる人の多くは、乗用車<sup>じょうようしゃ</sup>を使っています。その他にバス<sup>り</sup>を利用<sup>よう</sup>している人たちもいます。



▲働く人たちの乗用車<sup>と</sup>を停めるための広い  
ちゅう車場<sup>しゃじょう</sup>

### ④ 工夫<sup>くふう</sup>や努力<sup>どりよく</sup>



工場長さんのお話

みんなに喜<sup>よろこ</sup>ばれるより良<sup>よ</sup>い製品<sup>せいひん</sup>をつくるように努力<sup>どりよく</sup>しています。そのために、作業<sup>さぎょう</sup>の中<sup>なか</sup>でなんども調べます。特に安全面<sup>あんけんめん</sup>から、検針<sup>けんしん</sup>をきびしく<sup>おこな</sup>行<sup>おこな</sup>っています。コンピューターや大きな機械<sup>きかい</sup>を使ってよりよい製品<sup>せいひん</sup>ができるようにしています。

生産数<sup>せいさんすう</sup>を知らせる掲示板<sup>けいじばん</sup>

